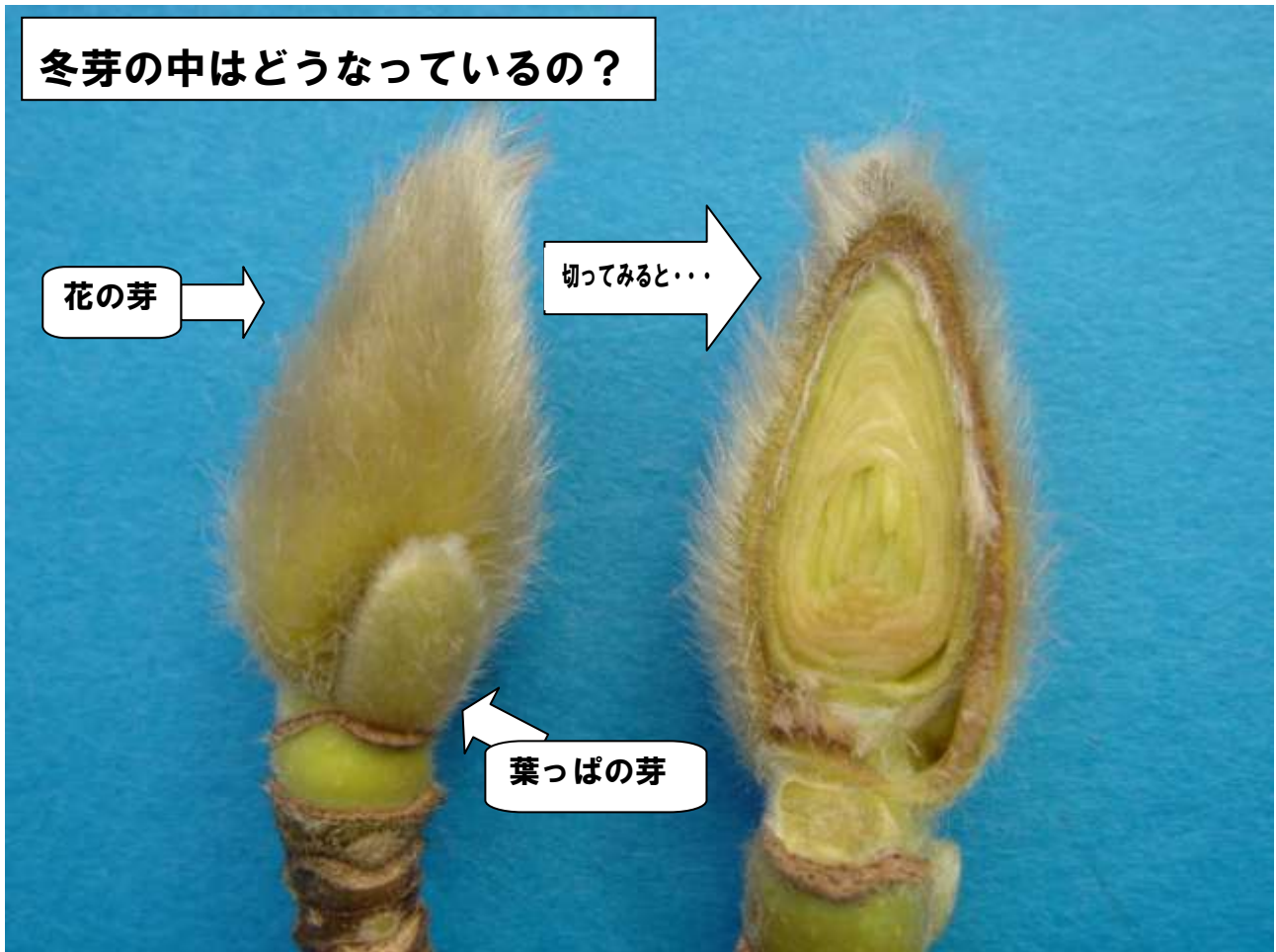


花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成27年1月28日 NO.79 (179)



モンタ博士「メス・・・カッター・・・キリキリキリ・・・。」

オー君 「何や^{なに}ってんですか？モンタ^{はかせ}博士。あ！冬芽^{ふゆめ}の解剖^{かいぼう}ですね。」

モンタ博士「静^{しず}かに、今^{いま}は手術^{しゅじゅつちゆう}中だ。メス・・・カッター・・・キリキリキリ・・・。」

花ちゃん 「何^{なん}だかモンタ^{はかせ}博士は、お医^{いしや}者さんみたい。」

オー君 「そうだね。ドク^たターモン^た！ブラ^くックジャ^ッック^クみたいだ。」

冬芽^ふくん 「二人^{ふたり}とも静^{しず}かに。只^{ただ}今^{いま}手術^{しゅじゅつちゆう}中^{ちゆう}なんだよ。それ^{それ}にしても、モン^はタ^{かせ}博士^し、あま^り乱^{らん}暴^{ぼう}に手^{しゅ}術^{じゅつ}し^ない^いで^おく^れよ。そう^{さう}と、優^{やさ}しく^して^ほしい^いね。何^{なん}とい^っても^も今^き日は、み^んな^なに冬^ふ芽^{ゆめ}の中^{なか}身^みを^みて^もら^うた^めに、この^この^み身^みを^ぎせ^いに^して^いる^んだ^から^ね。二人^{ふたり}ともコ^コブ^ブシ^シの冬^ふ芽^{ゆめ}の中^{なか}身^みを^よく^みて^おく^れよ。」

花ちゃん 「冬^ふ芽^{ゆめ}くん。外^{そと}側^{がわ}は毛^け皮^{がわ}のよ^うに^なっ^てい^るけ^ど、中^{なか}身^みは^何十^{なんじゅう}にも^{かさ}重^なっ^てい

る^{かん}感じて、ギューとつまっているようですね。」

冬芽くん 「そうだろう。これを見^みると枯^かれ木^きなんていえないね。やがて来^くる春^{はる}までじつと待^まっている『命^{いのち}の枝^{えだ}』『命^{いのち}のバトン』だということがよくわかるだろう。」

オー君 「あれ、下^{した}にも何^{なに}かあるね。」

冬芽くん 「これは、ツバキの冬芽^{ふゆめ}だ。ツバキは常^{じょうりよくじゆ}緑^{りよく}樹^{じゆ}とって冬^{ふゆ}でも葉^はっぱを落^おとさない樹^きだけど、これにもちゃん^{ふゆめ}と冬芽^{ふゆめ}があるだろう。」

花ちゃん 「ツバキもコブシと同じようですね。あれ？ツバキの花芽^{はなめ}は少^{すこ}し赤^{あか}っぽいですね。これは花^{はな}びらの色^{いろ}ですね。それから、まん中^{なか}に見^みえるのはなんだろう。」

冬芽くん 「よく聞^きいてくれたね。まん中^{なか}の粒^{つぶ}みたいなのはね、おしべだよ。いつでも開^{ひら}く準^{じゆんび}備^びをしているんだね。」

オー君 「なるほど、よくできているんだな。感^{かんしん}心^{しん}しちゃうな。」

モンタ博士 「今日^{きょう}は、冬芽^{ふゆめ}くんのおかげで、冬芽^{ふゆめ}の中^{なか}身を^みしっかりと観^{かんさつ}察^{さつ}できてよかったね。それでは、今日^{きょう}の手^{しゆじゆつ}術^{じゆつ}・オペは終^{しゆうりよう}了^{りよう}。大^{だいせいこう}成^{せいこう}功^{こう}おめでとう。」

